

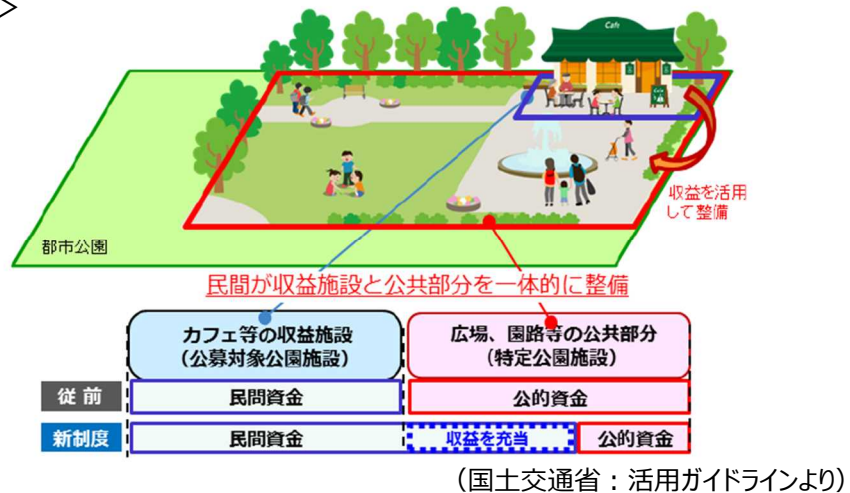
補 足 メ モ

市町村長との定期的な意見交換 【2 頁】

○パーク PFI

飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する制度であり、都市公園に民間の優良な投資を誘導し、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図る整備・管理手法。

<パーク PFI のイメージ>



PPP/PFI 地域プラットフォーム 【9 頁】

○北陸 3 県の PPP/PFI プラットフォームの構成機関

[とやま地域プラットフォーム]

富山市、北陸銀行、日本政策投資銀行、北陸財務局

[いしかわ地域プラットフォーム]

北國銀行、石川県、日本政策投資銀行、北陸財務局

[ふくい地域プラットフォーム]

福井銀行、福井県、福井市、日本政策投資銀行、北陸財務局

※財務局が参画しているのは、全国で北陸地域のみ

○富山市の「市役所北側公有地活用」

本件は、管内の地域プラットフォーム案件の中で、事業化に至った第 1 号案件。

地域連携推進協力隊の活動【10 頁】

○地方創生☆政策アイデアコンテスト

内閣府が主催する、RESAS を活用した地域課題の分析を踏まえた、地域を元気にする
ような政策アイデアを募集するコンテスト。

高校生・中学生以下の部、大学生以上一般の部、地方公共団体の部の 3 部門でアイ
デアを募集し、地方創生担当大臣賞、優秀賞及び協賛企業賞を決定。

○財政教育プログラム

タブレットを活用した予算編成シミュレーションなど日本の財政を題材にして、アクティブラー
ニングにより、楽しみながら日本の未来や自分たちの将来について考えるきっかけを提供する
取組。小・中・高などそれぞれに応じたプログラムを用意し、受講生には本プログラムを契機
に、ニュースや社会問題をより身近に感じ、日本の将来を主体的に考えることができる主権
者教育にもつながっている。

※14 頁の「若年層・子育て世代向け広報活動」も同様

大学、高校との連携（寄附講義）【11 頁】

○金沢大学附属高等学校「地域課題研究」

1 年生が、①地域の課題を自分たちで発見し、②実社会で生きる方々と協働しつつ、
③高校生らしい発想で解決策を提案・実践することを目的に、半年間かけて取り組むプロ
ジェクト。令和元年度は「自分たちも楽しく、身近な地域も幸せに」をテーマに活動。

大学、高校との連携（金融リテラシーの取組）【12 頁】

○金融行政アドバイザー

財務局が行う金融行政サービスの更なる向上を図ることを目的に、金融行政等に関する
意見の聴取、金融知識や金融行政の施策の普及・広報活動、財務局職員の知識向上
等の財務局が必要とするサポートを受けるために委嘱したアドバイザー。中小企業経営者
や大学教授など 5 名に委嘱。

公認会計士等との連携による出前授業【13 頁】

○公認会計士・監査審査会

公認会計士法に基づき、平成 16 年 4 月 1 日に設置。

合議制の機関として金融庁に置かれ、常勤の会長 1 名と委員 9 名で構成。